

抗がん剤プロトコール 届け票

申請日	2017年10月18日	
申請者	所属科: 外科	医師名: 谷口 仁章
抗癌剤プロトコール内容		
略名	nab-PTX	
適応臓器名	乳癌、胃癌、非小細胞肺癌、治癒切除不能な肺癌	
薬剤名	アブラキサン点滴静注用 100mg(一般名:パクリタキセル(アルブミン懸濁型) 100mg)	
注意点	薬剤の添付文書に順ずる インラインフィルターは使用しないこと 人血清アルブミンを使用しているため、特定生物由来製品に該当	
用法・用量・投与スケジュール		
<p>乳癌にはA法を、胃癌にはA法又はD法を、非小細胞肺癌にはB法を使用する。</p> <p>A法: 通常、成人にはパクリタキセルとして、1日1回$260\text{mg}/\text{m}^2$(体表面積)を30分かけて点滴静注し、少なくとも20日間休薬する。これを1コースとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。</p> <p>B法: 通常、成人にはパクリタキセルとして、1日1回$100\text{mg}/\text{m}^2$(体表面積)を30分かけて点滴静注し、少なくとも6日間休薬する。週1回投与を3週間連続し、これを1コースとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。</p> <p>D法: 通常、成人にはパクリタキセルとして、1日1回$100\text{mg}/\text{m}^2$(体表面積)を30分かけて点滴静注し、少なくとも6日間休薬する。週1回投与を3週間連続し、4週目は休薬する。これを1コースとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。</p> <p>胃癌(D法) day1,8,15 グラニセトロン点滴静注3mg/100mL デキサメタゾン注射液6.6mg 30分 点滴静注</p> <p>生理食塩液50mLor100mL アブラキサン $100\text{mg}/\text{m}^2$ 30分 点滴静注</p>		
Evidence	添付文書 インタビューフォーム	
備考		
がん化学療法委員会承認日: 2017年 11月 20日		